

平成25年度科学研究費助成事業（科学研究費補助金）実

1. 機 関 番 号 1 2 6 0 8

2. 研究機関名

東京工業大

3. 研究種目名 特別研究員奨励費

4. 研究期間

平成 23 年度～平成 25 年度

5. 課題番号

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 2 | 3 | ・ | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|

「7.研究代表者」特別研究員奨励費の場合

6. 研究課題名 科研費に採択されるための手法の研究

(研究者番号を持つている場合 番号を記入する)

7. 研究代表者

| 研究者番号 | 研究代表者名 | 所員 | (研究者番号を記入する。) |
|---------------|-----------|----------------|---------------|
| トウコウダイ 東工大 | タロウ 太郎 | 大学院理工学研究科（理学系） | 特別研究員(PD) |

8. 研究分担者(所属研究機関名については、研究代表者の所属研究機関と異なる場合のみ記入すること。)

9. 研究実績の概要

下欄には、当該年度に実施した研究の成果について、その具体的な内容、意義、重要性等を、交付申請書に記載した「研究の目的」、「研究実施計画」に照らし、600字～800字で、できるだけ分かりやすく記述すること。また、国立情報学研究所でデータベース化するため、図、グラフ等は記載しないこと。

本研究では、以下の3点について明らかにすることを目的としている。

1. ×××××××の分析
 2. ○○○○○○○○の解説
 3. △△△△△△理論の構築

社会に広く公開することを前提としているため、日本語で記入してください（英文は不可）。

600～800字で記入。

10. キーワード

- (1) 科研費 (2) 競爭的資金 (3) 研究費
(5) (6) (7)

「10. キーワード」

この課題の研究成果をよく表していると思われるキーワードを、必ず1つ以上記入してください。

(注)・印刷に当たっては、A4判(縦長)・両面印刷し、左端を糊付けすること。

11. 現在までの達成度

下欄には、交付申請書に記載した「研究の目的」の達成度について、以下の区分により自己点検による評価を行い、その理由を簡潔に記述すること。また、国立情報学研究所でデータベース化するため、図、グラフ等は記載しないこと。
＜区分＞①当初の計画以上に進展している。②おおむね順調に進展している。③やや遅れている。④遅れている。

(区分) ②

(理由)

* 「11. 現在までの達成度」「12. 今後の研究の推進方策」

12. 今後の研究の推進方策

本研究課題の今後の推進方策について簡潔に記述すること。があれば、その対応策なども記述すること。また、国立情^シ_ウないこと。

平成25年度の研究成果を踏まえ、～～についてさらに詳細とともに、〇〇観測機器の完成を目指す。問題点として、～し助言をいただき、議論を交わす等現段階で既に準備に着手

研究目的の達成度および今後の推進方策について、自己評価のうえ日本語で簡潔に入力してください。

本語で簡潔に入力していくとい。

今年度で終了する課題では記入の必要はありません。

該当者は、11欄、12欄とともに「本研究課題は平成25年度が最終年度のため、記入しない。」と入力してください。

13. 研究発表（平成25年度の研究成果）

※ 「13. 研究発表」欄及び「14. 研究成果による産業財産権の出願・取得状況」場合には、適宜記入欄を挿入し、それによりページ数が増加した場合は、左

「13. 研究発表」

欄が不足する場合は適宜追加してください。

ページが増えた場合の糊付けは事務で行うので
不要です。

[雑誌論文] 計(2)件 うち査読付論文 計(1)件

記載忘れが多いです。必ず記入。

| 著者名 | 田中 先 伸 起 | | | |
|---|-------------------------------------|--------|------|---------|
| Taro Tokodai, Suzuki ichiro, Jiro Sato et al. | Research of kakenhi | | | |
| 雑誌名 | 査読の有無 | 巻 | 発行年 | 最初と最後の頁 |
| <i>Science</i> | 有 | 156(2) | 2013 | 1-45 |
| 掲載論文の DOI (デジタルナーベル)・識別子 | | | | |
| Idpsa120=efund | 2013.4.1~2014.3.31までの間に掲載（掲載確定）したもの | | | |

電子媒体による発表等のために巻・ページ数
がない場合には、「一」と記載してください。

| | | | | |
|--|---------------------------|------------------|-------------|--------------|
| 著者名 東工大太郎、田中三郎 | 論文標 科研費はどのようにして審査されるのか | がない場合には、「—」と記載して | | |
| 雑誌名 科学 | 査読の有無 無 | 巻 一 | 発行年 2013 | 最初と最後の頁 — |
| 掲載論文の DOI (デジタル・マジック識別子) Idpsa120=efund 記載忘れが多いです。必ず記入。 | | | | |

| | | | | |
|---------------------------|-----------------------|---|---------------|---------|
| 著者名 | 論文標題 | | | |
| 東工大太郎 | 電子申請システムの導入と科研費【掲載確定】 | | | |
| 雑誌名 | 査読の有無 | 巻 | 発行年 | 最初と最後の頁 |
| 研究費ジャーナル | 無 | 1 | 2 0 1 4 | 印刷中 |
| 掲載論文の DOI (デジタルオブジェクト識別子) | | | | |

DOI リンクがある場合は、必ず記入してください。

ない場合には「なし」と記入してください。

掲載前の論文であっても、2014.3.31までに掲載が確定していれば記入可能です。論文標題に【掲載確定】と記入し、ページ数には「印刷中」等と記入してください。

(注)・印刷に当たっては、A4判(縦長)・両面印刷し、左端を糊付けすること。

記載忘れが多いです。必ず記入。

〔学会発表〕計（1）件 うち招待講演 計（1）件

| 発表者名 | 発表標題 | |
|-----------------------|-----------------|------------------|
| 東工太郎 | 科研費の今後の展望【発表確定】 | |
| 学會等名 | 発表年月日 | 発表場所 |
| 日本研究費学会第65回年次大会（招待講演） | 2014年6月15日 | 東京工業大学百年記念館（東京都） |

招待講演の場合は学会名の次に（招待講演）と記入。

| 〔図書〕計（0）件 | 著者名 | 発表前であっても、2014.3.31までに発表することができが確定していれば記入可能です。発表標題の次に【発表確定】と記入してください。 | 都道府県、会場名等、なるべく具体的に記入してください。海外の場合は国名を必ず記入してください。 |
|-----------|-------|--|---|
| 発行年 | 総ページ数 | | |
| ■ ■ ■ | ■ ■ ■ | | |

14. 研究成果による産業財産権の件 該当しない場合でも、必ず0件と記入。

〔出願〕計（0）件

| 産業財産権の名称 | 発明者 | 権利者 | 産業財産権の種類、番号 | 出願年月日 | 国内・外国の別 |
|-------------------------|-----|-----|-------------|-------|---------|
| 平成25年度中に出願したもののみ記入できます。 | | | | | |

〔取得〕計（0）件

| 産業財産権の名称 | 発明者 | 権利者 | 産業財産権の種類、番号 | 取得年月日 | 国内・外国の別 |
|--|-----|-----|-------------|-------|---------|
| この科研費の研究期間内に出願し、平成25年度中に取得したものについて記入できます。 補助事業開始前に出願したものは対象外です。 | | | | 出願年月日 | |

15. 備考

※ 研究者又は所属研究機関が作成した研究内容又は研究成果に関するwebページがある場合は、URLを記載すること。

http://www.個人のホームページ.com

糊付けは事務で行うので不要です。

(注)・印刷に当たっては、A4判(縦長)・両面印刷し、左端を糊付けすること。